

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年2月17日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【窒素ガス分離装置(C)吸着塔からの空気漏れについて】 当直員が地震発生後、窒素ガス分離装置(C)吐出流量の変動を確認したため現場出向したところ、窒素ガス分離装置(C)吸着塔から空気漏れを確認。 窒素ガス分離装置を(A)(C)から(A)(B)に切替えし、空気漏れは停止。 今後、当該吸着塔の修理を実施。	G II	2月14日
2	【K排水路補修工事における作業許可証未申請の作業実施について】 作業許可証管理箇所からK排水路補修工事主管グループに、作業許可申請の確認依頼があり確認したところ、申請が漏れていたことが判明。 作業許可申請が漏れていたバルブ操作による不具合はなし。 今後、原因調査および再発防止対策を検討。	G II	2月12日
3	【使用済燃料共用プール 計装用空気圧縮機除湿装置からの空気漏れについて】 当直員が作業のため使用済燃料共用プールへ出向した際、計装用空気圧縮機除湿装置からの空気漏れを確認。 除湿装置の前後弁を「閉」とし空気漏れは停止。 空気圧縮機本体にも除湿機能があり、修理までの運用に問題なし。 今後、除湿装置の修理を実施。	G III	2月11日
4	【電気品危険物倉庫の火災警報の発生について】 当直員が免震重要棟で電気品危険物倉庫の火災警報発生を確認。 調査の結果、地下水バイパス設備電源二重化工事による所内共通電源停止に伴い、電気品危険物倉庫の火災受信機とCO2制御盤に仮設バッテリーを接続したが、バッテリーの容量が不足し電圧が降下。それにより電源故障の警報が発生。電源故障の警報は免震重要棟へ故障警報と発報されるべきであったが、火災警報として発報したと判明。 消防署により誤報と判断。 今後、原因調査および再発防止対策を検討。	G III	2月10日
5	【雑固体廃棄物焼却設備の塩化水素濃度計の警報発生について】 当直員が雑固体廃棄物焼却設備制御室で、排気ガス用塩化水素濃度計の警報発生を確認。 調査の結果、焼却設備の排気ガス遮断弁追加工事に伴う溶接作業の迷走電流による誤動作と推定。 焼却設備は停止中であり問題なし。 今後、再発防止対策を検討。	G III	2月11日